



題字：久喜北陽高等学校書道部 2年 なかやま 結晴さん

NO.62 令和7年9月1日発行



5月招集会議
6月定例会議



市議会
だより



7月17日姉妹都市ローズバークから
中学生訪問団が議場見学に来ました

忙しいあなたに贈る！
6月定例会議・5月招集会議
ほぼ3分でわかる
ダイジェスト



令和7年5月招集会議(5月9日)

議案:2件

令和7年度一般会計補正予算(2号)主要事業

- ・食材費の高騰に伴う学校給食費を市が負担
- ・桜田コミュニティセンターに期日前投票所の設置

可決



4356万円

299万円

令和7年6月定例会議(6月9日～7月7日)

議案:32件 意見書:2件 討論:延べ9人 一般質問に21人登壇

令和7年度一般会計補正予算(3・4号)主要事業

- ・定額減税補足給付金不足額の給付 6億7732万円
令和6年度定額減税で減税しきれなかった人に対して追加で支給する
- ・公共施設の適切な維持管理事業(外壁改修・PCB処分等)
小学校(7515万円)、中学校(741万円)
久喜中央コミュニティセンター等(1億1431万円)
- ・公共施設個別施設計画検討委員会委員報酬(10人) 12万円
- ・教育支援センター指導員の人数20人から13人へ △1480万円

可決



令和7年度一般会計補正予算(5号)主要事業

- 物価高騰に対する高齢者及び子育て世帯への支援として
久喜市商工会商品券2000円分を配布
対象:77歳以上になる高齢者 6322万円
平成19年4月2日以降に生まれた子ども 5226万円

可決



議案第9号 工事請負契約の締結について

- 新ごみ処理施設の特別高圧電線用配管を布設する工事 3億4100万円

可決



議案第10号 CD-I型消防ポンプ自動車の取得

- 消防団消防ポンプ自動車(普通免許で運転可能な車両)を3台購入 7175万円

可決



他の主要議案

- ・投票立会人、開票立会人等の費用弁償の引き上げ
- ・農業委員会委員の任命(19人)
- ・人権擁護委員の推薦(4人)

可決



令和7年6月定例会議 ピックアップ！

議案第4号：令和7年度一般会計補正予算（4号）

高濃度PCBの調査・撤去・処理 約2283万円

議員



高濃度PCB廃棄物の登録申込み締切日が差し迫っているが、処理は間に合うのか？

外壁改修やPCB対策で、財政調整基金を取り崩した金額は？

修繕が必要とされている公共施設が、なぜ当初予算ではなく補正予算での対応になったのか？

登録申込期限である令和7年10月15日に間に合うよう、必要な予算を計上した。

取り崩した金額は7541万9000円。すべて財政調整基金からの繰入金。

令和7年度の当初予算編成のスケジュールには間に合わなかったため、補正予算で計上した。



古い変圧器や安定器に含まれる可能性がある高濃度PCB(出典：環境省HP)

久喜市



※PCBとは・・・かつて変圧器やコンデンサーに使用されていた、毒性を持つ有害物質。

※財政調整基金とは・・・不測の事態に備えて積み立てる市の貯金。

公共施設の将来計画、2度目の見直しへ（検討委員会委員の報酬） 12万円

議員



この検討委員会で見直しの対象となる施設は？

検討委員会のスケジュールは？

東町集会所、本町集会所、鷲宮東コミュニティセンター（さくら）。

広報くき8月号で委員募集、10月頃に委員決定。令和7年度は11月と3月、8年度中に1～2回開催予定。



東町集会所

久喜市



※公共施設個別施設計画とは・・・将来的な久喜市公共施設の在り方を示す計画で、新庁舎建設の撤回等に伴い令和6年3月に改訂された。市民からの要望を受け、2度目の改訂に向けて検討委員会が設置される。

議案第9号：工事請負契約の締結について

新ごみ処理施設で、特別高圧電線用配管布設工事が追加に 3億4100万円

議員



随意契約は、競争性が担保されない場合があるが、他社から見積りを取ったのか？

当初から随意契約の予定だったのか？

1社（五洋建設㈱）から見積りをとった。その見積り額（3億4100万円）が、市の設計額（約3億6千万円）を下回っていたので、五洋建設の見積り額を契約額とした。

随意契約の方が、工期と費用ともに有利になると判断した。



特別高圧電線が布設される新ごみ処理施設

久喜市



令和7年5月招集会議・6月定例会議 提出議案とその結果

○…賛成 ×…反対 ▲…除斥 △…欠席 ※議長は採決に加わらないため「-」で表示

付託委員会 (総)…総務常任委員会 (福)…福祉健康常任委員会 (建)…建設上下水道常任委員会 (教)…教育環境常任委員会 (予)…予算決算常任委員会

提出区分	議題番号	議案の内容	久喜みらいの会										公明党 久喜市議団			市民の政治を 進める会		日本共産党 久喜市議団		無会派		結果				
			樋口 智洋	奈良 政宏	瀬川 泰祐	榎本 英明	川内 鴻輝	成田ルミ子	園部 茂雄	春山 千明	大谷 和子	新井 兼	上條 哲弘	岡崎 克巳	丹野 郁夫	山田 正義	大橋きよみ	斉藤 広子	川辺 美信	猪股 和雄	田村 栄子		渡辺 昌代	杉野 修	宮崎 亜希	瀬田 博文
市長	9号	新ごみ処理施設の特別高圧電線用配管を布設する工事請負契約の締結(教)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	×	可決
	30号	令和7年度一般会計補正予算(第5号)高齢者応援・子育て世帯応援商品券配布事業など	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×	可決
議員	意見1号	高額療養費の自己負担上限引き上げの撤回を求める意見書	×	○	○	×	○	×	×	○	○	一	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
	意見2号	ミサイルの生産・輸出も自爆攻撃型ドローンの購入も行わないことを求める意見書	×	×	×	×	×	×	×	×	×	一	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	否決

全員賛成で可決・同意となった議案

5月招集会議

1号 令和7年度一般会計補正予算(第2号)参議院議員選挙費、学校給食費公費負担など

2号 街路樹が強風により道路に倒れ乗用車を破損させた損害賠償

6月定例会議

3号 令和7年度一般会計補正予算(第3号)定額減税補足給付金の不足額の給付、参議院議員選挙費など

4号 令和7年度一般会計補正予算(第4号)公共施設維持管理、小・中学校ICT活用事業など(予)

5号 令和7年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)保険給付費等支払基金積立金(福)

6号 令和7年度介護保険特別会計補正予算(第1号)介護保険システム改修費など(福)

7号 選挙長等(投票及び開票所の管理者と立会人ほか)の費用弁償の引き上げ

8号 市民税に関わる特定親族特別控除の創設及び加熱式たばこ課税方式の変更(総)

10号 消防団消防ポンプ自動車3台購入(総)

11 農業委員会委員の任命(早野公夫氏、野口和幸氏、杉田孝行氏、池田庄司氏、坂巻泰子氏、宮城与四郎氏、岡田武氏、奈良晴夫氏、岸田一男氏、柴崎行雄氏、長谷川ともひで氏、智英氏、龍宮信寿氏、市原功樹氏、石井幸宏氏、原義雄氏、野村俊岳氏、大澤一樹氏、青木豊氏、高橋七海氏)

31 人権擁護委員の推薦(中村喜美子氏、板東恵子氏、益山典子氏、松村孝江氏)

議案に対する討論

4号 令和7年度一般会計補正予算(第4号)

【賛成】市長は、自身の政治判断で東町集会所の除却中止を明言したが、今回示されたスケジュールでは市長の任期中に手続きが完了しない。誠意が疑われる。任期中に責任を果たせるように、スケジュールの見直しを求める。

(宮崎議員)

【賛成】栗橋小、東鷲宮小の外壁改修工事の設計費が計上されたが、これまでに建築基準法12条点検で是正が指摘された、他の小中学校等の改修も設計も先送りされたままである。早急に公共施設の改修計画を示すよう求める。

(猪股議員)

9号 工事請負契約の締結(特別高圧電線用配管布設工事)

【反対】随意契約のための見積もりを1社(契約相手)しか徴取していない。しかも見積もり依頼は口頭で行われたと聞く。ガイドライン上は「見積もり依頼は

複数業者に文書で行う」のが原則。外形的に公正性が担保されない。

(貴志議員)

【反対】市は「同じ現場で行う付帯工事は、同じ業者に任せるのが合理的」と考えているようだが、今回は具体的な費用の比較もなく随意契約とした。契約の適正を期すためには、第三者を含む他社からも見積もりを取るべき。(宮崎議員)

【反対】新ごみ処理施設への特別高圧電線の配管について、市は北側、西側など3ルートを比較検討したと説明しているが、結果的に最も遠いルートに決定した。比較の金額も示されず、選定理由も不透明であり賛成できない。

(猪股議員)

30号 令和7年度一般会計補正予算(第5号)

【反対】子育て支援の商品券を、小中学生には学校で手渡しで配布する計画である。紛失などのトラブル発生も予測され、子どもに学校で金券を配るやり方にはとうてい賛成できない。郵送や口座振り込みで行うべきである。(猪股議員)

【反対】予算中「子育て世帯応援商品券配布事業」は市内学校において、児童生徒に商品券を直接手渡しの事業。この方法では様々なトラブルの発生が想定され、子どもに責任を負わせることになる。他に届ける方法があったのでは。

(杉野議員)

【賛成】商品券の配布は不備や悪い影響のないようにすることが大切。児童生徒に対し手渡した後の受領確認は必須。配布のお知らせメールに対し保護者が受領確認をメール返信するなど、確認ができるようにする事を願う。

(春山議員)

意見2号 ミサイルの生産・輸出も自爆攻撃型ドローンの購入も行わないことを求める意見書

【賛成】武器輸出についての政府見解は、「今後とも紛争地域への輸出は慎むものとし、その輸出を促進することはない」だ。日本国民は戦争を望んでいない。戦争に踏み出すような決定は撤回し、武器輸出購入もすべきでない。

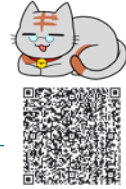
(渡辺議員)

フィルムコミッション※体制強化求める

A 選ばれるフィルムコミッションを目指す

園部 茂雄 議員

久喜みらいの会



Q 現在、ごみ処理施設のイメージを一新する美しい清掃センターの整備が進められており、その竣工は2年後に予定されている。この新ごみ処理施設はデザイン性・機能性に優れた先進的な施設であり、余熱利用施設・本多静六記念公園と一体的に整備されることから、完成後には映画・テレビ・CMなどのロケ地としての注目が期待される。そこで、フィルムコミッションに関するこれまでの取り組みと実績について伺う。

A 平成29年以降、40件以上の撮影支援を実施。撮影地紹介、施設管理者との調整、立会い、食事案内など柔軟に対応し、事業者との信頼関係を構築している。

Q 市民が映画やドラマのエキストラとして参加できる登録制度を設けることで、地域住民の参画意識が高まり、市民と行政が一体となったロケ受入れ体制が整うと考え、エキストラ登録制度の創設について伺う。

A 地域活性化効果や事業者ニーズを踏まえ、制度創設について検討していく。

Q フィルムコミッションの受入れ体制は単なる撮影場所の提供にとどまらず、庁内連携や各種調整、地元事業者とのマッチングなど総合的な支援が必要である。今後、この体制をどのように強化していくのか市の見解を問う。

A これまでの支援経験を活かし、ニーズの的確な把握と支援の最適化を通じて、選ばれるフィルムコミッションを目指す。

その他の質問

◇職員自主研修会に対する支援体制について



新ごみ処理施設のイメージ

給食費の無償化は来年の4月から行うか

A 小中学校の給食無償化を同時に取り組む

斉藤 広子 議員

公明党久喜市議団



Q 誰もが学べる教育の場であっていただきたい観点から、小中学校の給食費の無償化を来年の4月から行う考えはあるか。

A [市長] 3党合意に基づき、令和8年度から国による小学校の給食費無償化が始まった場合、久喜市では小中学校の給食が同時に無償化できるように取り組んでまいりたい。

教育現場でペットボトルキャップの回収推進を

Q 総合的な学習の時間やSDGsの教育の一環として、キャップ回収を環境、福祉、国際貢献など多角的な視点で授業に取り入れる考えがあるか。

A ペットボトルキャップ回収も含め、児童生徒が主体となった環境教育を推進できるよう、優れた取り組みの共有や活動に協力していただける団体、企業の紹介等を通し、学校を支援していきたい。

コスメバンクとの連携と支援について

Q 本市でもコスメバンクプロジェクトと協定を結び、児童扶養手当受給者などを対象とした物資提

供を行う考えがあるか伺う。

A 児童扶養手当等の現況届を提出する際に趣旨をお伝えし、化粧品を手渡してまいりたい。

公共施設の柔軟な活用による持続可能な再編推進

Q 今年度で閉鎖する青葉地域交流センターの利用者がふれあいセンターを利用できるか伺う。

A 視聴覚室など活用できるよう検討。

「野久喜大橋」周辺の危険な通学路の安全対策

Q 通学路での事故を防止する観点から、グリーンベルトや注意喚起の路面標示を設置しては。

A 路面標示や注意喚起看板の設置、グリーンベルトについても設置を検討する。



コスメバンクプロジェクトのギフト



フィルムコミッション

…映画やドラマ、CMなどのロケ撮影を地域に誘致し、撮影の支援を行う団体。地域の魅力を映像で発信することで、観光客の増加や経済効果、知名度向上を図り、地域の活性化を目指す。

本町集会所存続を求める要望について どのように進めるのか

渡辺 昌代 議員

日本共産党久喜市議団



Q 日本共産党久喜市議団は公共施設個別施設計画が策定される中で、市民が活動し、コミュニティが作られている身近な施設を廃止すべきではないと訴えてきた。今回、市民や地域、利用団体の方から本町集会所の存続を求める要望書と署名が届いていると聞いている。市民の方が要望書を手渡した懇談の中で、市長からは「廃止は撤回し、市民の意思を尊重する」旨の返答があったと聞いているが、改めて確認したい。

A 公共施設のアセットマネジメントは進めなければならない事、今後利用料金を徴収する事、大規模修繕が必要な場合は除却する事、代替施設の候補地を探す事を条件として認識されれば、現状の利用が可能であると伝えた。また、署名提出の6月2日には市長から「皆様の思いを深く受け止め、誠意を持って対応し、安心して集会所を利用していただけるよう努力していきたい」と伝えた。

Q 個別施設計画の変更が必要となるが、今後ど

のように進めていくのか。

A 個別施設計画検討委員会開催の補正予算を提出している。8月に委員募集、11月頃に第1回の検討委員会を開催したい。

県立図書館の存続を強く要望すべき

Q 県立久喜図書館が廃止されることによる教育行政への影響を伺う。

A 学習活動の場としての選択肢が減ると考える。

Q 県立図書館の存続は早急に要望すべきだ。

A 現時点で県への存続の要望は考えていない。

その他の質問 ◇これ以上の国民健康保険税の値上げをするな◇AEDの講習会を広く実施すべき



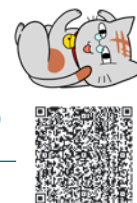
埼玉県立久喜図書館

小中学校の給食費無償化を求める

A 小中学校の給食費無償化に向け努力する

杉野 修 議員

日本共産党久喜市議団



Q 国会で自民・公明・維新の3党が来年度から小学校の給食費無償化をする。その後中学校は速やかに実現するとの合意をしたが、どのように認識しているか伺う。

A 国の財源を活用して小中学校の給食費無償化に向けて努力する。

Q 3党合意では中学校の無償化の開始年度が明らかにされていない。久喜市は小中学校の同時無償化への準備を図る必要があるがどうか。

A 小学校と中学校の無償化に向けた国の対応が異なる際には、久喜市の政策として、その異なる対応の解消を図りたい。

Q 来年には市長選挙がある。市民は候補者に小中学校の給食費無償化を求めている。公約を。



A [市長] 公約にのせるようご意見を承ったので、今後検討していきたい。

「わし宮団地」のまちづくりをURと進めよ

Q 団地周辺の水路に低木が繁茂しているが点検や清掃をすべきでは。また旧「銀の笛幼稚園」前の市道の冠水対策はURと協議を進めよ。

A URが容量5356m³のコンクリート製の調整池を設置する。しかし重量が重く圧密沈下の恐れが出てきている。

Q 費用の面で調整池が難しいなら、水路に傾斜をつけて青毛堀川に雨水を流し込む方法も再検討の余地があるのではないかと。様々な手法を検討されたい。

A 現時点では、調整池を軸にした対策を講じる方法で協議していくが、費用面などで代替案が必要になれば改めて総合的に協議していく。

教員のハラスメント調査を久喜市は行うか？

A 年内に実施予定

榎本 英明 議員

Q ハラスメントの相談窓口はあるか伺う。

A 教育委員会窓口、心理専門員、県や共済の相談体制がある。学校では管理職対応マニュアルを整備済みである。

Q アンケート調査の実施予定はあるのか伺う。

A 年内に教職員全体を対象にハラスメント調査の実施を予定している。県指針に基づくが、久喜市独自指針の可能性もありうる。

中学校部活動の地域移行の進捗

Q 中学校部活動の地域移行の進捗状況を伺う。

A 全108クラブ中、36クラブ（33%）が地域移行済。うちサッカー等5クラブは市内全域対象。さらに剣道1、卓球3、ソフトテニス4が新設。

Q 部活動への保護者負担金はどうなるかを伺う。

A 国が令和8年9月に補助金の有無を判断予定。補助金削減時には保護者負担となりうる。

Q 教職員の兼職・兼業状況を伺う。

A 顧問兼業教員は9名。「指導希望」教員は22

久喜みらいの会

名を（全体の20%）。今後、個別対応や手続きの簡素化をすることで増加見込みである。

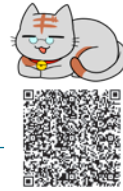
Q 部活動地域移行の課題と展望を伺う。

A 指導者や資金・施設・安全管理・障がい児対応など課題は多い。今後も国・県・地域団体と連携し実情に即した施策を展開予定である。

市道菖蒲52号線、77号線交差点の安全対策

Q 交差点事故の件数と対策は。

A 過去5年で30件あり直近2年は8件ずつ。軽傷・物損中心で、高齢者～児童まで被害。対策は①道路反射鏡を80cm→100cmへ②路面標示・看板の設置③反射素材ののぼり旗設置を検討中。



市道菖蒲52号線と77号線の交差点

ソフト事業にもネーミングライツの活用を

A 先進事例を参考に検討していく

川内 鴻輝 議員

Q 現在のネーミングライツ導入状況と年間収益は。

A 現在9施設で導入している。2024年度は180万円、2025年度は334万円の収益を見込んでいる。

Q 対象施設の基準は。

A 学校、除却予定の施設、既に愛称がある施設は除き、宣伝効果の高い施設を優先している。

Q イベントなどソフト事業にも導入すべき。

A ガイドラインの改定により、市主催のイベント等にも対象を拡大している。

久喜マラソン大会の成果と今後の改善点は

Q 今年の久喜マラソン大会の評価と課題は。

A 新種目の導入やSNS発信の強化により3487人が参加した。コースの走りやすさや沿道の応援も高評価だった。一方、異例の暑さで給水所不足などが課題として挙がった。

Q 暑さ対策はどのように行っているのか。

A 経口補水液の配備などを行ったが、給水所増設の要望が多く、今後はシャワー設置など簡易な

久喜みらいの会

対策を検討していく。

Q ハーフペアリレーの評価と今後の方針は。

A 初開催で定員を超える申込みがあり、参加者から好評をいただいた。次回も継続する予定。

Q 外部ボランティアの活用状況は。

A 計742人が協力。東京マラソン財団からの公募ボランティアは94人で、人数は前年とほぼ同じ。アンケートも実施し今後の改善に活用していく。

Q 日本陸連公認大会とする意義と検討状況は。

A 公認化により競技志向の参加者が増える可能性はあるが、検定費用や運営体制の面で課題があり、今後も調査研究を継続していく。



自宅で完結できる郵送での大腸がん検診を

A 国の指針の動向を注視していく

大橋 きよみ 議員

公明党久喜市議団



Q 熊本市では、冬季に自宅で完結できる郵送の大腸がん検診を導入。受診率が2.5倍に増加した。本市でも早期発見・早期治療のため導入すべき。

A 国の指針では、検体の郵送は温度管理が困難で、精度が下がるため原則行わないとしている。しかし、冬季の郵送法は受診率対策として有望なツールになり得る。今後、実行可能性の検証が必要と考える。現行実施の①容器を取りに行く②結果を聞きに行く工程については調査研究する。

精神障がい者手帳2級の方の精神科通院医療費助成

Q 定期通院等の促進・再発や重症化予防・体調の安定化を目指し、精神科通院医療費助成の取り組みについて伺う。

A 令和8年1月から実施予定。対象となる方へ11月頃に案内及び申請書類を送付。提出された方から順次「受給者証」を送付する。医療費助成は、通院費や通院に伴う投薬・精神科へのデイケア・訪問看護などの利用が対象。入院は対象外と

する。

プレコンセプションケア*を軸にした健康づくりを

Q 一生涯の健康づくりの基礎として、未就学期・児童生徒期・成人期に適切な正しい知識を提供し、自分の人生を選び取る力を育てるべき。

A プレコンは、心身ともに健康で豊かな生活を送る上で必要な健康増進施策。健康増進・食育推進庁内連絡会議の場で情報共有し具体的な進め方を検討する。ユースクリニックも継続し開催する。

炭火亭から久喜北陽高校に抜ける道路の安全対策

Q 歩行者が安全に通行できるように整備すべき。

A 側溝の蓋かけや路面標示などを速やかに実施。

その他の質問 ◇本町6丁目地内の信号機について



炭火亭から久喜北陽高校に抜ける道路

困窮世帯に向けた児童育成支援制度の再考を

A 経済的な負担の軽減策を検討する

瀬川 泰祐 議員

久喜みらいの会



Q 現行の「学童保育料助成制度」は後払い（4か月ごと申請→還付）であり、困窮世帯にとっては経済的負担が大きい。助成方式ではなく、減免方式を検討できないか。

A 家庭の経済状況を事業者知られたくないという意見もある。現在は、プライバシー保護や手続きの煩雑さを軽減するために助成制度を採用しているが、他自治体の事例も参考にしつつ、4か月ごとの期間の見直しなどを検討する。

Q 困窮世帯に向けては、昨年「児童育成支援拠点事業」がスタートした。「学童保育料助成制度」の利用者の中には、「児童育成支援拠点事業」の対象児童も存在している可能性があるが、2つの制度をどのような基準で案内しているか。

A 放課後児童クラブは、保護者の就労などにより、保育に欠ける小学校就学児童を対象としている。一方、児童育成支援拠点事業は、経済的困窮の有無にかかわらず、生活環境等、養育環境に

課題のある児童や、家庭内外に居場所のない児童を対象に、生活習慣の形成や学習サポート、食事の提供などを行っている。どちらの制度を利用すべきかは、お子さんの状況に応じて、学校やケースワーカーなどと相談のうえで保護者に案内している。

Q 児童育成支援拠点事業は、どのような子どもが利用しているのか。

A 虐待やネグレクト（育児放棄）など、養育環境に課題を抱えている13人の児童が利用している。

Q 子どもたちの課題が解決した事例はあるか。

A 不登校だった生徒が、拠点で生活リズムを整え、高校進学を果たした例もある。



議員名の右にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます

市役所通りの歩道の段差解消を

A 段差補修を今後実施する

樋口 智洋 議員

Q 市役所通り（市道久喜19号線）の歩道では、街路樹の根によるアスファルトの盛り上がりが確認され、シニアカーなどの通行に支障が出ている。歩道の段差を解消するために整備を行うべきでは。

A 市役所通りの歩道では、街路樹の根上がりにより歩道が隆起している状況が見受けられる。そのため、段差が大きい市役所通り入口南側の交差点から新川用水路までの区間について、段差解消のための補修を実施していく。

Q 特に盛り上がりかひどい箇所の補修は理解した。その先の市役所までの区間も根上がりが発生しているが、市役所まで整備を進める考えはあるのか。



街路樹が根上がりしている市役所通りの歩道

A 段差の状況や危険性を十分に確認した上で、

久喜みらいの会

市役所までの区間についても順次補修を検討する。

空き家解体後の税負担の軽減策はあるのか

Q 空き家を解体すると住宅用地特例がなくなり固定資産税が増える。空き家解体を促進する為の市の支援策と解体後の税負担軽減策について伺う。

A 市では、空き家の所有者の方々を支援する施策として、一定の要件を満たす老朽空き家を除却した土地に対して、最大3年間固定資産税を減免している。また、市街化調整区域内の空き家が解体された土地に対し、新たな住宅の建築等を容易にするため、解体から最大3年間、都市計画法に基づく建築制限を緩和する制度を実施している。また現在空き家の解体費用の一部を市が補助する空き家等除却補助金を実施している。

その他の質問 ◇樹木及び樹林の保存及び奨励金の交付について◇空き地の適正管理について



認知症高齢者の見守り対策は

A 安心につながる取り組みを推進していく

山田 正義 議員

Q 加古川市では、認知症高齢者の安全を確保し、家族の身体的、精神的負担の軽減を図るため、見守りタグ※を利用した官民連携の見守りサービスを実施している。これは、認知症高齢者の行方不明者捜索に大変有効である。本市においても同様の取り組みができないか伺う。

A 加古川市の取り組みは、行方不明の認知症の方を家族が探す手段として有効なものと認識しているが、導入に当たって多額の費用を要すること等から本市において同様のサービスの導入は考えていない。現在本市で行っている各種事業を引き続き実施するとともに、近年ICT技術の向上により様々な機器が開発さ



加古川市の見守りサービスパンフレット

公明党久喜市議団

れ、多様なサービスが提供されている状況を踏まえ、他の自治体や民間事業者の提供しているサービス事例について調査研究をし、認知症高齢者の見守りや安心につながる取り組みを推進していく。

5歳児健診の実施について

Q 5歳児健診の導入に当たっての課題は。

A 健診医の確保、健診会場の確保、発達面の評価、発達障がい等のスクリーニングのための心理士や保健師、看護師などの専門職の確保が課題。

Q 政府の方針を踏まえて本市としては具体的にいつ頃から実施するのか。

A 今後2か所の先進自治体を視察し、マニュアル等を確認しながら、実施方法の素案を検討する。その後、医師会との協議や意見交換会を実施した後に、シミュレーションを重ね、令和8年度中には5歳児健診を実施していきたいと考えている。

その他の質問 ◇交差点の安全対策等（南栗橋）



見守りタグ

…無線技術を利用した、軽量の小型機器。みまもりタグ検知器やみまもりタグアプリを入れたスマートフォン付近を通ると、その場所の情報が自動的に記録され、位置情報として契約者に通知される仕組み。

街路等の整備ボランティアを増やす取組みは

A 他自治体の事例などを確認し検討していきたい

大谷 和子 議員

久喜みらいの会

Q 市内には登録団体の他、個人のボランティアが楽しく汗を流している。このようなボランティアが増えれば、手入れされた場所が増え、花と緑にまちが彩られると考える。市民の力でまちが美しくなる取組みをどのように考えるか伺う。

A 令和6年度から道路里親の登録団体の活動状況について、市ホームページやSNSで情報発信を開始。美化活動に必要な資材の支給や活動で出たごみの回収等を行っていることを市ホームページに掲載するなど周知している。

Q ホームページ等で情報発信した成果は。

A 会社の社会貢献活動で取り組みたいと里親団体の認定申請に繋がったケースが1件あった。

Q 1人でも参加しやすい仕組みが必要ではないか。花壇や公園に植えるための花を家庭で育ててもらい、大田区や高崎市で行われている「花の里親」のようなボランティアの入り口になる取組みは考えられないのか。

A 大田区や高崎市の事例を確認し検討したい。

Q 企業に道路里親のお願いだけでなく、例えば寄附や協賛金、企業のロゴや社名を掲示して花壇のスポンサーになるなど、考えられるが如何か。

A 提案は、お互いにいい取組みになる、良い例示なので、そのようなことも検討したい。

古久喜公園は水辺環境を保全し憩い空間に整備を

Q 落ち葉などが堆積し外来の藻が繁茂している。水辺としてきちんと整備するべきではないか。

A 堆積物の浚渫実施を検討。外来の藻は駆除作業を実施。自然の推移を見守りつつ、景観も癒やしの空間となるような手入れが必要と考えている。



登録団体が美化活動中の古久喜公園

オンラインでの英会話に力を入れるべきだが

A 英語で聞く話すやり取りする力に大変有効だ

岡崎 克巳 議員

公明党久喜市議団

Q 国際化が進展する社会において、次世代を担う子どもたちに英語力は必須だ。見解を伺う。

A 国際共通語となっている英語力の向上は子どもたちの将来にとって不可欠であると認識している。多様な他者とのコミュニケーションができる力を育むことを目的に、英語教育の充実に取り組む。

Q 過去3年間の英検補助実績を伺う。

A 令和4年度申請者331名、合格者調査なし。令和5年度申請者322名、合格者200名。令和6年度申請者497名（中3は344名、中2は153名）、合格者325名（中3は227名、中2は98名）

Q 今後児童生徒に英語力をつけるためには、さらなるオンライン活用や新たな取組みが必要だ。

A グローバル社会で自分の考えを表現し、多様な他者と協働していくためには実践力を伴った英語コミュニケーション力を高めていくことが重要。ICTを活用した海外とのオンライン国際交流など、児童生徒の英語力向上に努める。

Q 先進的なICT環境を生かし、オンラインを活用すべきだ。取り組みを伺う。

A 国のデジタル教科書普及事業の英語科目が先駆けて国から措置され、全小中学校で導入・活用している。また、AI型ドリル^{*}や文科省指定の生成AIパイロット校の活用も進めている。さらにネイティブ講師によるオンライン英会話レッスンを昨年度、小中学校で希望する4校で実施した。

Q オンラインでの英会話に力を入れるべきだが。

A 英語で聞く力、話す力、やり取りする力にはオンラインの活用は大変有効である。



中学校体育館エアコンの運用について問う



丹野 郁夫 議員

公明党久喜市議団

Q エアコンの工事完了時期と運用開始時期は。

A 久喜中など4校が8月12日、鷲宮中など5校が10月10日に完了し、その後随時稼働開始する。建設中の鷲宮西小中学校は11月30日に設置完了する。

Q 省エネ対策や体育館の遮熱対策は。

A 人感センサーや床上2m程度を集中して冷却する性能を有し、設置後随時窓ガラス遮熱フィルムや屋根面の断熱塗



設置工事中の体育館エアコン

装、すき間対策等を検討する。

Q 学校開放事業での市民の利用方法は。

A プリペイド式カードを購入してご利用頂く。

Q 今後、小学校へのエアコン設置予定は。

A 小学校体育館の設置工事は空調整備臨時特例交付金を活用予定。交付金の利用条件や予算等を勘案して進める方針。

電子回覧板の検討を

Q 電子回覧板を活用する市内自治会はあるか。双方向のやり取りが可能な電子回覧板(LINEオープンチャット含む)を推進してはどうか。

A 現在無し。高齢者やITに不慣れな方がいる一方、自治会活動や自主防災に大きな可能性を秘めているため、先進事例を研究し慎重に検討する。

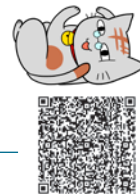
鷲宮5丁目付近の冠水対策を

Q 当該地の冠水対策として、河川や周辺道路の改修等の検討状況は。または鷲宮中グラウンドを一時貯留施設として活用してはどうか。

A 青毛堀と天王新堀の2つの河川に挟まれた地域であるため、河川の改修は県にも要望し進める。鷲宮中のグラウンド改修は、今年度工事する桜田小校庭の活用状況を見ながら検討する。

小中学校の体育館床の定期点検と安全対策を

A 今後は劣化状態により全面的な塗替えを検討



宮崎 亜希 議員

無会派

Q 平成29年に文部科学省から「体育館の床板の剥離による負傷事故が発生したため、ワックスがけ禁止」と通知が届いた。再び令和6年12月から他自治体で同様の事故が増えた。剥離の原因は水分。市は体育館のワックスがけを止めたが、液体のコンディショナーを使っている。理由を伺う。

A 運動時の滑り止めが目的。モップを使い直接水分が付着せず、剥離が発生すると考えていない。

Q 市内の各小中学校が、コンディショナーをどの頻度で使用してきたか、市は把握しているか。

A 使用状況の把握はしていない。

Q 木片が子どもの内臓に達した事例もある。せめて塗布頻度を減らせるよう、市が把握すべき。

A ささくれを確認したら、速やかに部分的な修繕をしている。水分を含まないコンディショナーもあるようなので、今後は代替を検討。

Q 事故が起きてからでは遅い。各小中学校の体育館の床板を点検し、今後も定期点検をすべき。

A 今後は、市職員による現地調査など、床材の状況を確認し、劣化が進んでいる学校については、ウレタン塗膜の全面的な塗替えなどを検討する。

市役所などの電話受付短縮に合わせた対応が必要

Q 7月7日から、窓口開庁時間短縮に伴い電話対応も16時30分までに変更される。市役所に繋がる電話は1回線しかないが、どう対応する予定か。

A 当面の間、これまでどおり職員の勤務時間内は電話交換手が担当課に繋ぐ。

その他の質問 ◇久喜マラソン大会の①当日の運営見直しを②財政難である事も考え、参加費収入の目標を上げるべき◇市道に駐車違反对策のペイントを



マイナンバーカード更新手続きの対策は

A 引き続き窓口混雑の緩和を検討していく

新井 兼 議員

久喜みらいの会



Q マイナンバーカードの更新手続きの集中により、窓口の混雑や事務処理量の増加が課題。①今後のマイナンバーカードの更新、電子証明書の更新の件数推移見込みは。②更新手続きを市内郵便局へ委託できれば市民の利便性の向上、窓口の混雑緩和、職員の業務負荷の分散になるのでは。③送付されてくる有効期限通知書は、更新手続きに関する自治体の受付窓口などの詳細情報がないことから周知・啓発の更なる強化が必要では。

A ①令和7年度は1万9000人、8年度は3万1000人、9年度は3万9000人、10年度は2万1000人。②市内郵便局の意向を確認していく。③市ホームページの内容を分かりやすくし、SNSを活用した定期的な情報発信を行うほか、広報紙でも周知する。



出典：政府広報オンライン

「父親の産後うつ」の理解と支援強化を図るべき

Q 父親の産後うつは、見えにくい、気づかれにくい、支援の対象にもなりにくいという三重苦の解消が必要。①父親の産後うつの実態把握は。②父親に特化した育児不安や悩みを解消する手引きや冊子の配布はできないか。③父親の産後うつ予防や早期発見には、支援体制の強化が必要では。

A ①母親から父親の育児疲れ、メンタル不安等の相談はあったが父親からはない。②父親支援マニュアルを参考に啓発チラシを作成する。③母子健康手帳交付時や乳幼児健康診査などに父親の同伴を奨励し、面談の中で悩みを引き出す切っ掛けとして妊産婦に対するアンケートや問診票に父親の心身の健康状態や育児不安等の項目を加える。

その他の質問 ◇職員の人材確保と育成に向けた採用戦略、働き方改革、キャリア支援の強化を

「市の地域クラブ活動」の進捗と今後

奈良 政宏 議員

久喜みらいの会



Q 国は、令和7年度冬までに提言を踏まえガイドラインの改訂を行う予定。今後、市として基本方針の修正や変更についての考えを伺う。

A 生徒や保護者が不利益を被らないよう、国が示す新たなガイドラインを踏まえ市として適切な対応方針を策定するよう検討する。

Q 市の基本方針では、令和8年度より休日の部活動を全て地域クラブ活動へ移行し、学校管理下での部活動は原則行わないとしているが実施可能なのか進捗状況を伺う。

A 地域クラブの受け皿となる団体や指導者の確保、運営の仕組みづくりに向けて調整しているが、様々な課題があり、困難な状況であるために、移行できない部活動については、学校管理下における部活動として継続していく。

Q 大会・試合参加への対応を伺う。

A 日本中学校体育連盟などが主催する全国大会では、地域クラブ所属生徒の参加が可能となるよ

う規定の見直しが進んでいるが、全国大会以外では検討段階。県や国に対し、大会主催団体への指導を早急に行うよう求める。平日は部活、休日は地域クラブの過渡期において、大会出場は原則学校部活動として行うが、地域クラブからの出場も生徒と保護者の判断で可能となる場合があるため、年度初めにどちらで参加するかを決定し、登録することとなる。

Q 指導者の違いによる、指導方針の違いで生徒が混乱する可能性があるが対応を伺う。

A 学校部活動の顧問と地域クラブ活動の指導者での指導者間の連携強化を促して対応していく。



地域クラブScarletの演奏

栗橋地区に公共バスを

A 調査の上実証運行を実施の予定

田村 栄子 議員

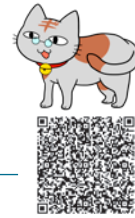
市民の政治を進める会

Q 久喜市地域公共交通計画策定に伴う市民アンケート調査で、市内循環バス再編や交通不便地域の解消を求める声が多数あり、多くの住民が公共バスの拡充を望んでいる。①南栗橋駅から久喜駅東口をつなぐ公共バスの具体的検討状況を伺う。②公共交通の再編はいつ実現するか。

A ①久喜駅、東鷲宮駅、南栗橋駅の鉄道駅をつなぐ運行ルート等を検討中である。②令和8年度に実証運行の調査を実施する。この調査で利用ニーズが明らかになれば、実証運行を公共交通再編の運行時期と併せて、令和9年度から始める予定である。



市内循環バス



栗橋地区のコミセン建設場所の再検討を

Q 市民が利用していたしずか館は取壊しが始まり、栗橋中央コミセンに利用が集中している。しかし、当コミセンも築60年となり、新コミセンの建設が急がれる。堤防上に予定されている公園管理棟にではなく、平地で徒歩等で通える場所につくるべきであるが、如何か。

A 市民活動に利用出来る施設として、(仮称)防災公園管理棟に平時利用出来る集会室を予定するとともに、新栗橋行政センターに集会室を整備する予定としている。

Q 新栗橋行政センターは第2期計画(2030年～2038年)に新築となっているが、現在使用中のコミセンはいつまで使えるのか。

A 栗橋中央コミセンは、新しい代替施設が決まり運用するまでは使用することを考えている。

その他の質問 ◇災害時の行政側の対応は◇栗橋駅東口まちづくりの進捗状況は

外国人児童生徒への日本語教育の充実を

A 指導員数、指導時間に課題がある

春山 千明 議員

久喜みらいの会

Q 外国人住民の増加に伴い教育現場においても外国人児童生徒への支援が重要な課題となっている。日本語学習や学校での勉強に苦戦する子が多く、学習を理解するには学習言語能力の習得が必須だが、多くの外国人児童生徒は言語の壁の問題に直面し、学校の授業についていくことが難しい状況にある。そこで現在行われている日本語指導の課題を教育委員会ではどう捉えているか。

A 児童生徒1人当たりの指導時間が十分ではないと考えている。日本語能力を身につけるには、来日後の初期指導が重要であるが、今百人以上と急激に増え、指導が追いついていないのかという、厳しい状況にある。課題は日本語指導教員等の指導力の向上と、日本語指導教員等の増員。



民間の日本語教室でのきめ細かな指導の様子



ネイチャーポジティブの推進を

Q 「生物多様性の損失を食い止め回復の軌道へ」というネイチャーポジティブは2030年までに達成すべき国際的な目標。今ある生物多様性保全を一歩進んだ形で、保全・保護していくだけでなく、それを反転させ元に戻すという大きな目的。埼玉県は予算化し、各市町村の取り組みを推奨。久喜市でも積極的に取り組むべき。また補助金はクビアカツヤカミキリの駆除だけに使う趣旨ではないとのことだが久喜市は補助金申請をしたのか。

A ネイチャーポジティブは本市が行ってきた環境施策と同じ方向性。令和9年度に改訂する第2次久喜市環境基本計画では、ネイチャーポジティブの考えを含むものとなる。またクビアカツヤカミキリ駆除対策への補助金申請はしている。

その他の質問 ◇樹木管理の徹底を◇防犯灯の設置を

気候変動による雑草の繁茂をどうするか

A 年3回の公園の除草を年4回に計画する

成田 ルミ子 議員

久喜みらいの会

Q 年間の除草の実施計画を可視化し、地域へ除草の実施時期の連絡をすることで、地域で行う除草作業との連携が取れるのではないかと。

A 今年度から公園を地元で管理する団体に文書で情報提供を行っている。除草作業の重複を避け協働の観点で効果的な作業ができるよう連携する。

Q 生活道路においても毎年、除草の業務委託が入る路線には計画を告知すべき。住民が協働の役割で除草を手伝うとの機運を醸成できれば、きれいなまちづくりへの仕組みづくりにならないか。

A 情報共有の方法を検討し、効率的効果的な事業になるように取り組む。

提燈祭りを未来へ継承するため、市は全力で支援すべき

Q 昨年の美化対策で、ごみステーションを開設し、中学生の協力がありがたかったが今年は。

A 昨年は中学生を含め57名参加。今年も123人と多くのボランティア登録をいただいている。

Q 多くの見物客を安全に誘導することについて市が行ってきたことを伺う。

A 安全対策は普通にできて当たり前であるが、一番重要なこと。関係者と協議し、人の滞留の発生のないよう努め安全な祭り開催に向け支援する。

〔要望〕 他市で行っている大きな祭りは、市のシタイプロモーションの観点で多額の予算が出ている。祭りに力があるうちに支援すべき。市の大事な大きな力である。これは市内で行う祭り全般を通してとも言え、次世代に大事につなぐべきである。

〔その他の質問〕 ◇コミュニティセンターに大型モニターの設置を



ごみゼロ大作戦
ごみステーション

国保と後期高齢保険には資格確認書の送付を

A 後期高齢者には職権により交付して送付する

川辺 美信 議員

市民の政治を進める会

Q 国保でも資格確認書を送付すべきでは。

A 国保の被保険者は、様々な年代と属性があり全員に資格確認書を送付する考えはない。

Q 国保にもデジタルに不案内な被保険者がおり、希望した場合は資格確認書を送付すべきでは。

A マイナ保険証を使いたくない被保険者には、解除申請を案内して資格確認書を交付する。

Q マイナ運転免許証とは併用できるのに、国保が併用できない理由はなにか。

A 久喜市が単独で交付した場合、マイナ保険証所持者の中で資格確認書を持っている人と持っていない人がいることで、市民の皆さんと医療機関が混乱することが想定される。このことから、資格確認書を交付する考えはない。

生活困窮の子どもに対する学習支援について

Q 学習支援の対象を、小学3年生まで拡大すべきでは。

A 久喜市の学習支援事業は、進路選択を控える時期に最も効果を発揮できるよう取り組んでいることから、小学生まで拡大する考えはない。

Q 学習支援に加え基本的な生活習慣の指導など生活支援を導入するべきでは。

A 生活支援の取り組みについては、先進事例を参考にしながら調査・研究する。

久喜駅西口ペDESTリアンデッキ補修について

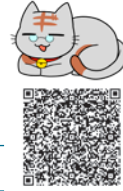
Q 歩行困難な方が駅を利用しやすいよう、エレベーターを出入口近くに移設するか、通路に屋根の設置をすべきではないか。

A デッキにかかる荷重や、移設先のスペースなど構造上の課題が多く難しい。



遠いエレベーターと屋根のないペDESTリアンデッキ

がん患者のアピアランスケア事業 対象と金額の拡大を



猪股 和雄 議員

市民の政治を進める会

Q がん患者が治療しながら社会参加を続けるため、ウィッグ等の購入費助成制度を作った。同様の助成事業を行っている県内46市町の内、久喜市を除く全市町が、乳房補整具や補整下着等も対象にしている、助成金額も2～5万円となっている。久喜市は最低ランクであり、直ちに対象の拡大と助成金額を引き上げるよう求めるがいかがか。

A 市民ニーズの高いウィッグを対象に助成を開始した。このままの条件で続けていきたい。

要望 ウィッグの助成によって、市民が闘病しながら社会参加するのを助けてきた。さらに補整下着等のニーズに対しても、対象を拡大してほしい。

菖蒲清掃センターの解体工事費用の見通しは

Q 新ごみ処理施設完成後に、菖蒲清掃センターの解体工事を行う。解体費用は約12億円と見込まれているが、公共事業の費用高騰や有害物質等が発見された場合に増額となる可能性はあるか。

A 解体工事は2027～28年度を予定している。物

価上昇によって工事費が増額となる可能性はある。また今後の調査により有害物質等が確認された場合の除去費用などは別に予算計上していく。有害物質等が確認されれば工程も変わってくる。

その他の質問 ◇新ごみ処理施設、余熱利用施設、公園の点字ブロック等のバリアフリー設備の充実を求める◇青毛堀の高田橋の老朽化で、手すりの腐食が進行している。早急に改修を求める◇審議会等の女性委員比率を40%以上に引き上げる。委員の兼職が多いので削減すべき。若年層からの選任を求める◇市役所4時30分閉庁の方針だが、電話受付は5時15分までとするよう求める



菖蒲清掃センター、
後方は工事中の新ごみ処理施設



各常任委員会 所管事務調査

福祉健康常任委員会

5月23日 生活困窮の子どもに対する学習支援事業

現在の登録者数と参加者数を増やしていく取組みとして、児童扶養手当及びひとり親家庭を対象に加えることを確認した。また、生活困窮という名称について、参加者が安心して通えるように「愛称」に変えるよう要望した。

放課後児童クラブ(学童保育)の現状



砂原小学校の児童が利用する、

鷲宮中央学童クラブの狭隘化について、現場を視察した。隣接する鷲宮子育て支援センターの多目的室を臨時に借用しているが、それでも足りない状況から、新たな施設整備が必要であることを確認した。

その他 6月25日 久喜市子育て緊急サポート事業について

建設上下水道常任委員会

4月16日 南栗橋8丁目周辺地区整備事業

南栗橋の次世代型まちづくりを現地で見学し、快適な住環境やスマート技術、防犯対策の先進性について視察した。

その他 6月26日 久喜市都市計画マスタープラン・東鷲宮駅東口立体通路の今後の計画について

教育環境常任委員会

5月9日 校舎屋上防水改修の状況

栗橋西中学校及び栗橋西小学校において、屋上防水改修工事の現地調査を行った。

6月30日 学校給食の試食

江面小学校

手作りのランチマットが用意された、1年生と3年生の教室で、児童と一緒になごやかに温かい給食を試食した。





くき市議会だよりは、「久喜市音訳の会コスモスライブラリー」のご協力により、視覚障がいのある方等にデージー版（音訳版CD）を発行しております。送付を希望される方は障がい者福祉課にご連絡ください。

表紙の題字は

久喜北陽高等学校書道部2年の中山結晴さんに作成していただきました。



作成者の感想

このたび、「くき市議会だより」の題字を筆耕させていただきました。久喜北陽高校書道部2年の中山結晴と申します。筆文字には、言葉以上の思いや温もりを込めることができると信じております。市議会だよりは、市民の皆さまと市政をつなぐ大切な架け橋です。その表紙を飾る題字には、市政への関心や親しみを少しでも深めていただけるよう、誠意を込めて筆をとりました。皆さまにとって、市議会がより身近で開かれた存在となりますよう、今後の発展を心より願っております。

輝く!中学生スポーツ紹介コーナー

久喜バスケットボールクラブ編

未来ヘシュートを決めるのニャー!



子どもたちに「新しい選択肢」を

久喜バスケットボールクラブは、久喜市を拠点にU15（中学生）バスケットボールチームを運営するNPO法人です。部活動の活動時間が縮小される中「子どもたちが大好きなバスケットを続けられる選択肢をつくりたい」という想いで設立されました。



現在は栗橋シリウス（男子）、久喜ループス（男子）、栗橋スピカ（女子）、久喜リブラ（女子）の4チームで活動し、日本バスケットボール協会の大会にも出場しています。

高校バスケに繋がりたい

NPO法人代表を務め、栗橋シリウスを率いる満留

ヘッドコーチは「バスケが大好きな選手を高校バスケット(U18)に繋がりたい。そしていつかは、次の世代にバスケットを教えて欲しい」と未来を見据えます。

栗橋シリウスの練習で飛び交っていたのは「ナイスラン!」「アタックして!」などのポジティブな声。「プレーする時間が増えて嬉しい。バスケの時間が増えた分、普段から時間を有効に使えるようになった」（栗橋シリウス主将：荻野さん）

リングを目指す大きなジャンプは、選手たちの未来にも繋がります。



議会を傍聴しませんか

9月定例会議(予定)
9月1日 本会議(初日)
5・8・10・11日 一般質問
17日 議案質疑・委員会
19・22・24・25日 常任委員会
10月1日 委員会・本会議(最終日)



議会をネットで見よう!

本会議・一般質問をインターネットで、ライブ及び録画配信しています。

久喜市議会 中継 🔍 検索

QRコードを読み取ると
議会中継にいけます!



議会だよりの
キャラクター
「ギ飼猫」の
きくべーです



編集後記

今回も委員で何度も話し合い、議案や質疑、一般質問の内容が少しでも分かりやすいよう編集しました。議会は遠い場所ではありません。市の大切な予算の使い道をチェックしています。ぜひ、傍聴席やネット中継、また録画動画で「議場でどのようなやりとりをしているのか?」「何が決まっているのか?」を見届け、ご意見をお寄せください。

(宮崎)

私たちが取材・編集しています(広報委員会)



◎委員長 ○副委員長

樋口	貴志	奈良	上條	◎大谷	○川辺	成田	杉野	宮崎	山田
智洋	信智	政宏	哲弘	和子	美信	ルミ子	修	亜希	正義